

# エプロン通信第41号H.24.12月

この秋は近くの公園の銀杏やもみじ・恩田川の桜がとても綺麗に紅葉していたように思いました。今年は少し寒い冬になるとの予報です。大雪が降らないことを願っています。

さて、10月25日・11月15日の「AEDに触ってみましょう」の研修には、計35名の参加がありました。AEDを使う場面が無いにこしたことはないのですが、もし、そういう場面に出くわした時は、今回の研修を活かして積極的に関わって下さいネ。救える命があるのですから。そのためにも、日頃からAEDが町のどこにあるか気に掛けておく必要がありますよね！！

11月18日の「最後までの日々―終末期の介護を考える」には、日曜日にも拘わらず25名の方が参加して下さいました。有り難うございました。ヘルパーとして、自分の家族のまた自分の事として考える切っ掛けになったのではないのでしょうか。この研修の2～3日前に、ヘルパーステーションも50歳前半の方のターミナルに関わりました。講師の話の中に「看取りに標準的なマニュアルは成立しない」とありました。本当にそうでした。その方と家族の思いを受け、CMを中心に往診医・訪問看護師と密に連携を取りながら、日々変わる状況に合わせてステーションとして出来ることは本当に精一杯やりました。これからターミナル期の利用が多くなると思います。皆様、その時はよろしくお願い致します。

この研修の資料がほしい方は申し出て下さい。差し上げます。



ご利用者から今年もたくさんの「有り難う」と、時にはお叱りや注意を頂きました。有り難うは皆様の心の糧としていただき、お叱りや苦情はステーションの「宝物」として、来年も頑張ります。皆様佳いお年（ちょっと気が早いかな？）を お迎えください。

## これからの研修ご案内

25年1月17日（木）

17：45～ 地下フロアー  
介護職に必要なビジネススキル  
（接遇の研修です）

25年2月28日（木）

17：45～ 地下フロアー  
介護職に必要な医学の知識